

様式第 4 号

仕様適合明細書 (記載例)
 (タンデム四重極型ガスクロマトグラフ質量分析装置)

商号又は名称 ○○○○

仕様項目	適合	特記事項	資料 No.	審査
ガスクロマトグラフ	本体に制御パネルがあり、パラメーターの設定及び確認が可能であること。	可・否	資料 No. 1	
	注入口が 2 個以上搭載できる構造であり、注入口の選択・切替は簡便に行えること。	可・否	資料 No. 2-1	
	注入口は、一方をスプリット/スプリットレス注入口、もう一方を大容量注入口とし、大容量注入口には、以下を満たした大容量注入装置を備えていること。 ア 胃袋型のインサートを備えていること。 イ インサートの昇温機能を有すること。	可・否	資料 No. 2-1	
	オープン設定可能温度は室温 +4℃以下～450℃以上の範囲であること。	可・否	別添証明書のとおり	
	450℃から 50℃までのオープン冷却時間が 4 分以内であること。	可・否	..	
	リテンションタイムの補正ができる機能を備えていること。	可・否	..	
	キャリアガスにヘリウム (純度 99.999%) が使用できること。	可・否	選定した機器が仕様書の要件を満たしていることを証明できる資料として、メーカーから当該要件を満足する旨の証明書を添付することも可。	
	待機中に使用するキャリアガス消費低減措置として以下の両方を備えていること。 ア キャリアガスの流量を抑える機能を有すること。 イ 窒素ガス (純度 99.999%) に切り替える機構があること。	可・否		

仕様項目	適合	特記事項	資料 No.	審査
質量分析部はタンデム四重極型であること。	可・否		...	
イオン化法はEI法であること。	可・否		...	
TIM (FullSCAN)、SIM、SRM (MRM)、プロダクトイオンスキャン、プリカーサーイオンスキャン及びニュートラルロスイオンスキャンの各モードで測定できること。	可・否		...	
1 検体の測定時に SRM (MRM) と TIM (FullSCAN) の同時取込み、及び SIM と TIM (FullSCAN) の同時取込みができること。	可・否		...	
測定可能質量範囲は m/z10 以下～1,000 以上であること。	可・否		...	
スキャン速度は 20,000u/秒以上であること。	可・否		...	
SRM (MRM) の設定可能ドゥエルタイムは1ミリ秒以下であること。	可・否		...	
SRM (MRM) の取込速度は 800 トランジション/秒以上であること。	可・否		...	
イオン源の設定可能温度は 150℃ 以下～300℃ 以上であること。	可・否		...	
ファイラメントは2個搭載できること。	可・否		...	
コリジョンガスに窒素又はアルゴン（いずれも純度 99.999%）が使用できること。	可・否		...	
衝突エネルギーは最大 60eV 以上まで選択可能であること。	可・否		...	
ロータリーポンプ及びターボ分子ポンプは質量分析装置が必要とする能力を有すること。	可・否		...	

質量分析装置

仕様項目		適合	特記事項	資料 No.	審査
オートサンプラー	液体試料導入ができるオートサンプラーを装備していること。	可・否		...	
	10 μ L 及び 50 μ L のシリンジが取り付け可能であること (10 μ L はスプリット/スプリットレス注入用、50 μ L は大容量注入用とする。)	可・否		...	
	シリンジ容量ごとに動作速度を設定できること。	可・否		...	
	シリンジ洗浄用のバイアルは 4mL 以上のものを装備できること。	可・否		...	
	インジェクター部はガスクロマトグラフ部のスプリット/スプリットレス注入口側及び大容量注入口側に容易に付け替えができること。または、付け替えなくても両注入口への動作が可能であること。	可・否		...	
	容量が 1.5~2.0mL のバイアルが 150 本以上設置できるトレイを有すること。	可・否		...	

審査の欄には記載しないこと。

※ 適合の欄が「否」となる場合は、仕様に適合しないものと判断しますので、「可」となる機器を選定してください。